

Dr. Yoon-Young Kim is a professor at the Department of Chemistry, Seoul National University, South Korea. She received her B.S. and M.S. degrees from Seoul National University and her Ph.D. from the University of California, San Diego. She completed her postdoctoral fellowship at the University of California, San Diego and then joined the faculty of Seoul National University in 2003. Her research interests are in the synthesis and properties of functional polymers and nanomaterials.

当センターでは地域の基幹病院として、医療の必要が生じた患者さんに対して速やかに精神科の治療を提供すること、そして短期間の集約的治療を行うことで患者さんが地域生活になるべく早く復帰できることを目指しております。そこには関係機関の皆様の日々のご協力があってこそと、心より感謝しております。

患者さんのための連携の形を、皆様とともに作り上げるべく職員一同尽力して参りますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

```

graph TD
    A[患者サポートセンター] --- B[地域連携]
    A --- C[院内連携]
    A --- D[地域連携科・患者相談室]
    A --- E[福祉医療相談科]
  
```

交通案内



出口交差点を右折、芹が谷中学校入口の交差点を右折後、
約700m

(11番バス乗り場) 芹が谷方面バスにて15分
「芹が谷」下車、徒歩8分

「弘明寺口」より戸塚駅東口行き又は東戸塚駅東口行き
バスにて10分
「六ツ川四丁目」下車、徒歩5分

患者サポートセンターの ご案内



私たちは、こころの健康を支え、質の高い精神医療を提供します。

1. 神奈川県の精神科中核病院として、高度な医療を提供します。
2. 患者さんの思いを大切に、患者中心の医療を目指します。
3. みんなのちからで、安全な医療に取り組みます。
4. 地域との連携を深め、患者さんの社会復帰を支援します。
5. 県立病院として健全な経営を目指します。



地方独立行政法人神奈川県立病院機構
神奈川県立精神医療センター

〒233-0006 横浜市港南区芹が谷2-5-1
TEL 045-822-0241(代) FAX 045-822-0242
<http://seishin.kanagawa-pho.jp/>

※神奈川県公共施設における受動喫煙防止条例により、
病院の敷地内は全面禁煙となっております。

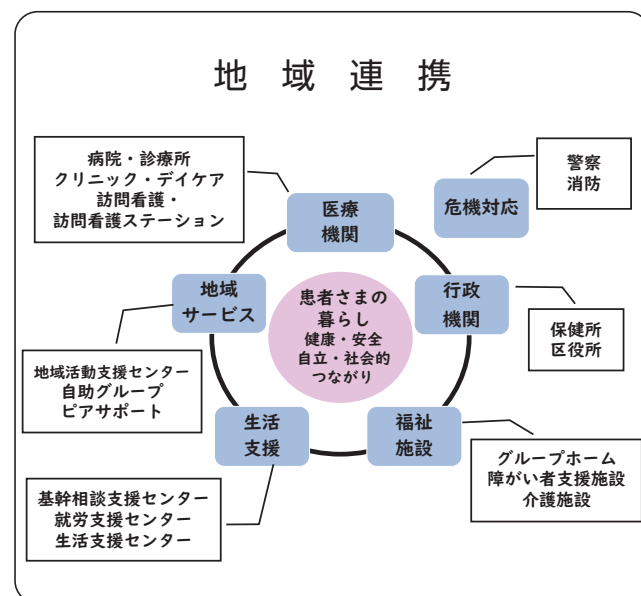
患者サポートセンターの紹介

令和3年度に新設された連携サポートセンターを基に、令和7年度患者サポートセンターとして組織改編しました。こころの健康をサポートする精神科病院として、顔の見える連携を通じた、切れ目のない包括的な支援体制を構築し、患者さま一人ひとりに寄り添った、より質の高いサポートを目指します。『つながり』で支える『安心な地域生活』をスローガンに、以下の活動を推進します。

① 地域連携科

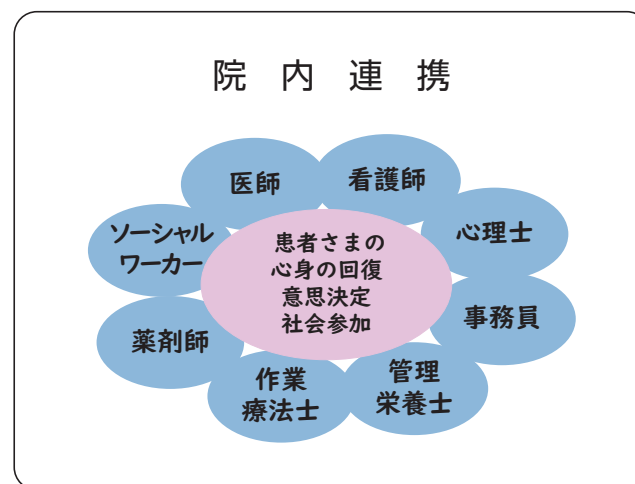
★地域連携

- ・地域の医療機関や福祉施設、行政機関と連携し、地域全体の支援体制づくりに参画し、開かれた病院を目指します。
- ・当センターへの初診や受診、外来予約の調整を図り、スムーズに診療が受けられるように受診相談に応じます。
- ・地域関係者の見学などの調整を行い、精神科医療を知ってもらう機会を作り、普及啓発に努めます。
- ・精神科新興感染症支援対策として、平時から保健所や医療機関などと連携体制の構築を目指します。



★院内連携

- ・入院を必要とする方を速やかに受け入れ、安全・安心なベッドコントロールに取り組みます。
- ・訪問看護は令和7年度から外来看護科と一体となりました。患者サポートセンターでは、外来看護科と協働して「その人らしい」地域生活をサポートします。
- ・患者さまが自分らしく生き活きた生活が送れるように、様々な専門職種間をつなぎチーム医療の深化に努めます。



② 患者相談室

- ・患者さまやご家族が、安心して医療を受けられるように、専任の相談員を配置し温かい相談室を目指します。
- ・「誰に相談したらいいかわからない」「こんなこと話してもいいのかな」など、患者さまご本人やご家族の不安や疑問に寄り添いながらサポートいたします。
- ・ご相談内容に応じて、センター内の適切な部署や職種と連携を図り、最適なサービスが提供できるよう患者さまやご家族と一緒に考えます。
- ・患者さまの意思決定に向けた支援や権利擁護のための体制を強化します。

福祉医療相談科（入退院支援部門）

福祉医療相談科では病気や障害によって生じる様々な生活上の課題に対して、ソーシャルワーカーが社会福祉の立場から相談にのり、一緒に考えていく活動をしています。また、当センターへの入退院に関する相談をうける窓口でもあります。相談内容によっては必要に応じて関係機関との連携・支援調整を行います。

【主な相談内容】

- ・入院に関する相談
- ・経済的な相談（医療費、生活費、生活保護、年金等）
- ・福祉制度の利用（障害福祉サービス、障害者手帳取得、自立支援医療、介護保険サービス等）
- ・退院や転院等、社会復帰に向けた支援
- ・生活上の相談（仕事、家庭関係、対人関係等）
- ・権利擁護に関する相談（成年後見人制度の紹介等）

* 個人情報を守り、秘密は厳守いたします。

【相談方法】

電話および面接（面接の場合はご予約ください）

【相談時間】

平日 9時～12時、13時～16時30分

【連絡先】

045-822-0241（代表）

院内の見取り図

